



伊部天津神社

瓦から狛犬まで備前焼。
焼き物好き必見の神社。

ここでは、屋根瓦のほか狛犬や敷瓦、無造作に並べられている植木鉢に至るまですべてが備前焼。周辺には備前焼を扱う店が軒を並べており、焼き物好きの人はぜひ散策してみたいエリアだ。

備前市伊部628
☎0869-64-2738 参拝自由



歴史を彩ってきた名刀がずらりと並ぶ展示室。濃としたシルエットに思わず息を飲む。



備前おさふね 刀剣の里

貴重な刀剣をずらりと展示。
刀工の作業風景も見学可能。

備前長船の名刀を中心に刀剣の貴重なコレクションを一堂に展示、鑑賞できる全国でも珍しい博物館や、伝統の技能を受け継ぐ職人が実際に作業をする様子を見られる工房等がある。

瀬戸内市長船町長船966
☎0869-66-7767 ☎9:00~17:00
☽月曜及び祝祭日の翌日
入場料/一般500円 高大生300円
小・中学生無料
<http://www.city.setouchi.lg.jp/osa-token/>



少し足をのびして

長船伊部

牛窓から足を伸ばして約15分。
端正な刀剣と備前焼を堪能。

◎瀬戸内市長船町・備前市伊部

牛窓からちよつと足を伸ばすなら長船、備前辺りがおすすすめ。備前牛窓線を北に約30分。まず訪れたいのが「備前おさふね刀剣の里」。ここ備前長船は平安時代から刀剣の産地として名高い歴史ある町。備前刀など貴重な名刀を展示した「備前長船刀剣博物館」の他、「鍛刀場」や「刀剣工房」などがあり、刀剣の魅力を

一堂に公開している。工房では刀工や職人の作業風景も見学できる。一心不乱に鉄を打つ姿は迫力十分だ。そこから国道2号線に向かつて約15分。備前焼の窯元が軒を連ねる街並みの中にひっそり佇むのが天津神社。境内には備前焼の狛犬、瓦、十二支、備前焼関係者が奉納した角陶印陶板が飾られる壁、江戸時代の備前北大窯跡など、備前焼好きにはたまらない見所が満載となっている。本殿は1678(延宝6)年に建てられた優美な建物で、好彦名命と菅原道真を祀っている。窯元6姓と総称される木村、森、頓宮、寺見、大饗、金重の6家が祀り、備前焼陶友会会員が参列する例祭が毎年5月15日に行われる。これを見逃さない手はない。



ニコニコ食堂

フェリー乗り場近く、地元の人がこよなく愛する大衆食堂。

名物のあなご丼(750円)は一見すると、あなごが少ない!と思いきや、実はごはんの上だけでなく中にもたっぷり身が隠れている。おでんは80円~、イカの煮付けや焼き魚など、手作りのお惣菜もぜひ食したい。

瀬戸内市牛窓町牛窓3014
☎0869-34-2043
☎11:30~20:00
☽金曜



ご夫婦お二人で経営する大衆食堂。地元の人はもちろん、フェリー待ちの人、最近では観光客も多いとのこと。



寒風陶芸会館

せっかくなら見るだけでなく、土にも触れてみたい。

予約なしで体験できる陶芸教室が人気。手まわしや電動ロクロを使っての「土ひねり体験コース」と素焼きの湯のみや皿に自分で絵を描く「絵つけコース」。(受付は15:00まで)

瀬戸内市牛窓町長浜5092
☎0869-34-5680 ☎9:00~17:00
☽月曜(祝祭日の場合は開館)及び祝祭日の翌日(祝祭日の翌日が土・日曜の場合は開館) 入館無料
<http://www.sabukaze.com/>

